

医療と文化

2014/1/22

井上陽介

授業のアウトライン

Module 1

健康・病気の捉え方(第2回-5回)

栄養失調・肥満/痛み/ 精神疾患・ストレス/出産・授乳

Module 2

治療・健康追求行動のあり方(第6-9回)

経口補液療法/予防接種/外科手術・臓器移植/ 呪術・伝統医療/ネット上の医療情報/プラセボ効果

Module 3

健康決定要因としての文化(第10-13回)

感染症(HIV/AIDS、マラリアなど)/心血管疾患・糖尿病 /移民と健康/経済発展と健康





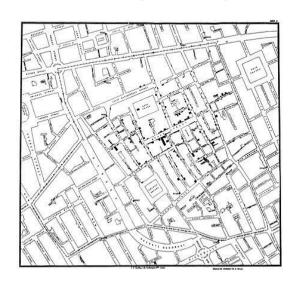
疫学の文化的側面

- これまでの復習 -

疫学 Epidemiology

- 特定の<u>集団</u>における健康に関連する状況あるいは事象の、 分布あるいは規定因子に関する研究(国際疫学学会)
 - 3Ds: Determinants and Distribution of Diseases
- ジョン・スノー/ロンドンソーホー地区でコレラ対策









日本・心血管疾患リスク

- 心血管疾患(Cardiovascular disease: CVD)は、心臓・血管など循環器における疾患。
- ・ 日本の場合、65歳以上の女性における死亡原因の第1位。



ガンビア・マラリア

- ハマダラ蚊から人々を保護する蚊帳の使用状況の調査。
 - 蚊帳:薬効成分が織り込まれているオリセット。
- アフリカのガンビア。



ニューギニア・クール―病

- フォレ族で50-60年代に広がっていた病気の原因を探る。
- 発症は女性か子どもが中心。近隣の部族や現地に入った ヨーロッパ人には発症者はいなかった。家系的に発症した。



中国・肺炎のリスク

- 子どもの肺炎のリスク要因を調べる。
- 都市部と農村部とで暮らす中国人には異なるリスクが存在するか。



日本·糖尿病患者

- 対象集団は日本人の糖尿病患者。
- インシュリンの注射のアドヒアランス(きちんと用法・用量を 守って服薬するか)を検討する研究。

考えるためのヒント

経済状況 · 収入

- 社会における富の分配
 - 格差/ジニ係数
- 相対的な収入
 - 他の社会集団と比較した経済状況
- 絶対的な収入
 - 最低限の住居、食生活、被服は存在するか
- 経済活動、貧困、雇用、失業に対する価値観
- 経済活動が行われる単位
 - 個人、家族・親族、より大きな集団

家族構成

- 家族形態
 - 核家族、拡大家族、単親家庭
- 家族同士の関係性
 - メンバー間のかかわり、結束、相互扶助
 - 家族主義/個人主義
- ・ 家族の機能
 - 子育て、食べ物の分配、老人・病人の世話などを、 家族のメンバーがどう行っているか。

性役割/ジェンダーロール

- ・ 労働の分業
 - 外に働きに行く/家に残る/ご飯の準備をする/子育て をする
- 社会における理解
 - 労働の分業が性によってどうなされるべきか?
- ・ 社会的な振る舞い
 - アルコール消費、喫煙、競争することは両方の性で期待 されていることか?
- 受診行動に及ぶ状況に違いはあるか
- 身体が医療化される程度に違いはあるか

婚姻の形態

- ・ 結婚のあり方
 - 一夫一妻制/一夫多妻制/一妻多夫制
 - 内婚制 外婚制
 - レビレート婚/ソロレート婚
 - ・レビレート婚:夫の死亡後、妻が夫の兄弟と結婚する
 - ソロレート婚: 妻の死亡後、夫が妻の姉妹と結婚する

性行動

- 性交開始年齡
- 性行動の多様性
 - 婚前交渉/婚外交渉/複数のパートナー/売春
 - 禁欲
 - 同性愛
 - 特定の性的行為(肛門性交など)
- 特殊な性規範が許される範囲
 - 社会の特定の集団(尼僧や売春婦)
 - 男性/女性
- 妊娠中、月経中、授乳中、産褥期の性交はタブーか

避妊のパターン

- 避妊と中絶に対する態度
 - 自身の使用に対する態度
 - 使用者に対するイメージ
- 伝統的な方法
 - 健康への影響は存在するかどうか

人口政策

- 最適な子どもの数
 - 子どもは多い方がいいのか、少ない方がいいのか
- 子どもの性に対する価値観
 - 嬰児殺し/選択的な中絶
 - たとえば、男児選好のある国・地域では・・・

妊娠・出産の習慣

- 妊婦の食生活、被服、行動の変容
- ・ 出産にかんする技術、産婆の役割・仕事
- ・ 出産の時の母親の体位
- へその緒の扱い方
- 産褥期にどのように扱われるか
 - 社会から隔離される/タブー視される
- 授乳
 - 母乳/人工乳

子育て習慣

- ・ 子育てのあり方
 - 子どもに対して寛大か/権威主義的か
 - 競争を推奨するかどうか
 - 体罰がどの程度許容されるか
- 出生時や思春期における通過儀礼
 - 割礼/FGM
 - スカーリフィケーション

ボディイメージの変化

- ボディイメージを変容させる方法
 - 割礼/女子割礼/スカーリフィケーション/タトゥー
 - ピアス
 - 纏足
 - 美容整形
- 体型に対するイメージ
 - やせ、高身長、肥満が(特に女性で)推奨されているか

食生活

- 食事の準備方法
 - 準備の作法/調理や保存のために使われる器具
- 食べ物の分配方法
- ・ 食べ物の分類
 - 「熱い一冷たい」
- 食べ物の種類
 - 菜食主義者/肉食
 - 妊娠期、授乳期、月経、病気の時の特別な食べ物
 - ダイエット食品
 - Western Foodの拡がり

被服

- 男女の着る服の違い
- 疾患や事故につながりうる服・装飾品
 - 長いドレス、きついドレス、コルセット、ハイヒール
 - 化粧、宝石、香水、染髮

個人の衛生

- ・ 推奨されている個人の衛生行動
- 髪
 - 洗髪の頻度/髪切る頻度
- 服
 - 服を交換する頻度
- 風呂
 - 私的な空間/共有空間か

住居形態

- 居住空間の区切り方
- ・ 空間を利用する人
 - 家族だけ/同一クラン/部族
- ・ 室内の使い方
 - ひとつの部屋を何人で使用しているか
 - 年齢や、性別、婚姻形態による使い分け
- ・ 部屋の設備
 - 温度管理
 - 蚊の侵入を防ぐ網戸
 - 調理場と寝室は空気の行き来が遮断されているか

衛生環境

- ・ 排せつ物・ごみの処理
 - 方法
 - 誰が行っているか
 - 頻度
 - 場所
 - ・住居、食品、シャワー、水源との位置関係

仕事

- 男女は同様の仕事についているか
- 社会の特定の集団に引き継がれている仕事
- 名声や高い報酬を受ける仕事
- 死亡や疾患への罹患の可能性が高い仕事
 - 職業性疾病:難聴、熱中症、がん、振動障害、じん肺
 - うつ、自殺

宗教

- 宗教の社会における位置づけ
- 具体的な宗教的行為とその健康影響
 - 断食、食の禁忌
 - 浸礼、聖餐
 - 割礼
 - むち打ち、火の上を歩く
 - 巡礼

葬式

- だれが葬式を取り仕切るか
- ・ 死体の埋葬
 - 方法
 - 土葬/火葬
 - 時期
 - ・死後すぐに葬るか否か
 - 場所
 - ・ 住居、食品、水源との位置関係

文化的なストレス

- 社会における文化規範によるストレス
 - 社会の目標、階層、規範、タブーなど
 - 仕事に対するイメージ
 - 仕事中毒であることが推奨されているのか
- 世代間での「闘争」

出稼ぎのステータス

- 出稼ぎの要因
 - プル要因/プッシュ要因のどちらか
- ・ 新しい文化への適応
 - 食生活、言語、被服など
 - 差別、人種差別、迫害
- もともとの文化の保持
 - 家族構成、宗教的な世界観
 - 宗教的存在や伝統的な治療者へのアクセスの有無

季節性の移動

- ・ 移民の種類
 - 旅行者、巡礼者、遊牧民、出稼ぎ労働者
- ・ 移民の形態
 - 個人/集団
- 移民先での健康問題
 - 性感染症
 - 「土着」の健康問題への曝露(マラリアなど)

物質関連

- 利用可能な「物質」
 - タバコ/アルコール/紅茶/コーヒー/薬/幻覚剤
 - 静脈注射
 - ・回し打ちの文化
 - 「より現代的」な薬
 - ・エクスタシーなど

余暇の過ごし方

- 余暇活動の種類
- 身体活動の付随の有無
- 競争するものか
- 怪我や死亡のリスクは生じるか
- 日光(紫外線)への曝露の有無

家畜

- 種類 数
 - ペットや家畜
- 飼育の形態
 - 屋内/屋外
 - 直接的な接触の有無
- 人畜共通感染症(農水省)
- 動物由来感染症(厚労省)



私のつぶやき(1)

「医療と文化」は、どっか遠くの国の昔話ではない。いま、この瞬間を生きる、すべての人の話だ。

授業しながらそう強く思うようになりました。

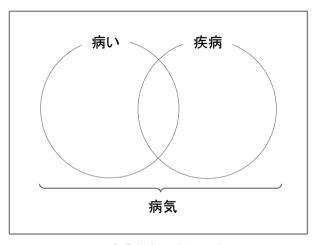


私のつぶやき(2)

研究者が考えた理論の話などは、 いろいろとすっ飛ばしてしまいました(ごめんなさい)。 (話していても面白くないし、どうせみんな寝ると思った。)

- 現地の人々の「医療と文化」を理解しようとした結果、たくさ んの理論仮説が提唱された。
 - 医療的多元論(レスリー)
- 文化結合症候群 (ヤップ)
- 疾病の民族分類 (フレイク)
- 病い理論の類型 (マードック) - 疾病/病気/病い (ヤング)
- 説明モデル (クラインマン) 人格論/自然論の病因論(フォスター)
- 意味論ネットワーク (グッド) 苦悩のイディオム (ニクター)
- ローカルナレッジ (ギアツ)

授業ではこうした理論仮説を用いながら、 ケース・スタディを解説します!



ヤング:「疾病/病気/病い」



私のつぶやき(3)

みんなのつぶやきはどんどん内容が良くなりました。

ただ、医師や患者さんに「つぶやく」ことはできません。 これからは、勇気をもって声に出してください。



みなさんにはこれが何に見えますか?

